

イシカワシラウオ（地方名：しらうお）

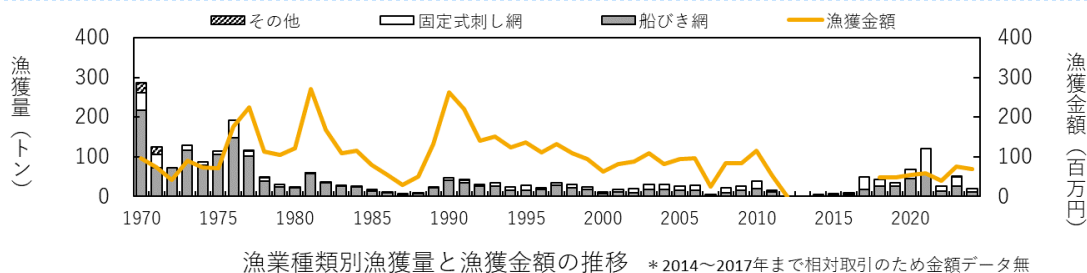
1 生態

- ・青森県から和歌山県までの太平洋沿岸に分布します。水深20m以浅の砂底に生息します。
- ・オス、メスとも1年で全長7cmほどに成長し、成熟、産卵後に死亡します。産卵期は2～6月で、盛期は5～6月です。水深5m前後の粗砂底に産卵します。



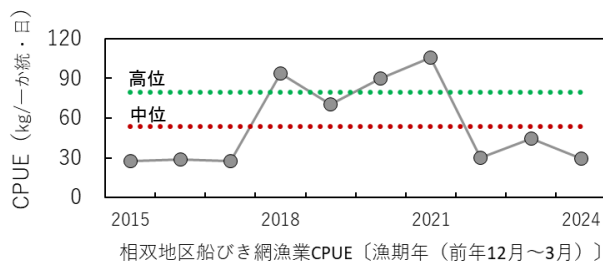
2 漁業に関する情報

- ・船びき網で12～翌3月、刺し網で2～4月に漁獲されています。
- ・2024年（令和6年）の漁獲量は19トン、金額は68百万円でした。
- ・2011年3月の震災以降、操業自粛により水揚げはありませんでしたが、2014年（平成26年）2月から再開されています。



3 資源の状態

- ・2017年以降、漁獲量は震災前の水準で推移していましたが、直近5か年は増減の変動が大きいです。
- ・資源量指標値として、県内の漁獲量の大半を占める相双地区における船びき網漁業のCPUEから判断すると、資源水準は低位で資源動向は減少と考えられます。



4 資源管理の取組み

- ・1992年（平成4年）から漁業種類毎に操業期間の制限を設けています。
操業期間：船びき網漁業（12月～翌3月）、刺し網（2～4月）